(1)　昭和50年2月1日

広報 横山村

発行所 岩室村役場
印刷所 巻・北洋印刷K.K
No.154

岩室村の人口

(12月31日現在)		前月対比
男	4,256人	(＋3)
女	4,820人	(＋5)
計	9,076人	(＋8)
世帯数	2,108世帯	(＋4)

(住民基本台帳による)

昭和五十年

「岩室村の展望」をテーマに

新春懇話会盛大に終る

昭和五十年の輝やかしいスタートにあたり、村内の各機関並びに各団体代表者の多数の出席で、去る一月十日静閑荘において横山村長の年頭の挨拶にはじまり各界代表の意見、要望の発表などで盛大に行なわれた。

この会の趣旨は、年頭に当り各機関、団体の代表を一堂に会して躍動する社会の現実を促え、新しい年への展望を期待の中で、夫々年頭の祝辞をいただくとともに村政に対する意見、要望を夫々の立場から発想、抱負、計画、方針などを自由に述べていただき、これらをふまえて総合的な村勢の伸展に資せんとし合せてこの機会を通じて各界の連携と協調を深め、新年への夢と希望を託してスタートしようとするものです。

懇話会の発表概略は次の通りです。

村長のあいさつ

あけましておめでとうございます。昨年中は色々とお世話になりました。本年もよろしくお願い申し上げます。

昭和五十年の幕明けは、現在の政治経済情勢と比較いたしまして、本当にすがすがしい幕明けでございます。二、三年来のオイルショック以来、日本経済の混乱は異常な物価高というようなことがまいったわけでございますが、私共、岩室村行政は皆さん方のお力添いのもとにスムーズな体形で幕明けをしたわけであります。

しかしながら、昭和五十年度における今後の状況は非常に厳しい状況であることは禁じ得ない事実であり今後も皆様方のご理解とご協力をいただいて、何んとか本村発展のために最善の努力をいたすつもりでございます。

いつも私が申し上げておりますように、最近の岩室村を取り巻くところの情勢は社会情勢、あるいは経済情勢を別といたしまして客観的な問題について非常に恵まれたような体形で進んでおるわけであります。

昭和四十五年において、弥彦山スカイラインの開通並びに昨年の六月一日の越後七浦シーサイドラインの開通は、一部巻町地内の未開通を残して本村地内に全線開通したわけであります

又、上越新幹線、あるいは北陸高速道路、関越高速道路と恵まれた体形の中で今後の本村の発展を裏付けております。

さて、昭和五十年度は一応のしめくくりと云うようなことで、昭和四十九年度に行なわれるべきはずの自然休養村管理センターも国の総需要抑制のために延びたわけでありますが、本年度に施行いたすことにいたします。

五十年度は第一に生活環境の整備をいたし、その中にも道路の改良舗装を重点に考えてた訳でございますが、自然休養村事業と合せて推進いたしたい。

いま一つは、特に皆さん方にお願い申し上げなければならないことは、本年は「老人をいたわろう」と云うことを実行目標に提示申し上げたわけでありますが私共は過去色々と研鑽してまいりましたけれども、私共が子どもの時に親を大切にしようという風潮があったわけでございますが、戦後だんだんと消失されるような感がいたしますが、明治、大正、昭和の三代にわたって今日の岩室村を築いてくれた方々に対して、三十年を過ぎた今日、いま一度思い浮かべて何んとか気持だけでも改めて先輩諸氏を敬うと云う意味で「老人をいたわろう」にしたわけでございます。この三つの施策を昭和五十年度に押し進めるつもりでございます。

したがいまして、総花的なことは望めない訳でございますが、その三点にある程度しぼって事業の遂行をすることに結果的になりますので、その点について皆さんのご理解、ご協力をたまわりたいのであります。

さて、私事でございますが、去る十二月十八日の議会に皆さんから県議会議員の候補にすい選議決を得、二十四日には全体的な観点に立って〝はげます会〟の設立をしていただき心から厚くお礼申し上げる次第でございます。

私は村長として、過去七ケ年本当に努力をしてまいりましたけれども種々なおちどもあり、欠陥もありましょうけれども皆さん方が本当に私を盛り上げて今日の岩室村を築いたことは深甚なる感意を表する次第でございます。

しかし三月の定例議会において昭和五十年度予算を上程し、議会のご理解とご協力をいただいて、三月一杯において自動的に退任したいと云う気持ちでございます。いましばらく何分のご加護をお願い致します。

本日は非常にご多忙の中わざわざ新春懇話会にご出席を願い恐縮でございます。今後も岩室村のために皆さんのご協力をお願いし発展を期待いたしましてご挨拶といたします。

議会議長　山本　芳太郎

私共議会は執行と相共に産業に、経済に、観光に、あらゆる面において日夜健闘され、昨年はより良い成果をおさめ、しかもご承知のごとく新潟県有数の中央保育園の建設も完成されようとしております。

また、自然休養村事業管理センターの建設が本年完成されることを堅く信じております。

岩室村から、長い間遠ざかっている県議会議員を我が岩室村からと願い、横山村長を議会で推薦し郷土のため、県下のために大いに働いてもらうことを念願しております。皆さんからのご尽力をお願いしたい。

(二頁へ続く)